

高エネ研南側未利用地に関する
サウンディング型市場調査の結果説明会 意見交換録

- 1 日時 平成30年6月28日（木）午後3時30分～午後4時10分
- 2 場所 大穂交流センター2階 視聴覚室
- 3 出席者 都市計画部部长、都市計画部次長兼公有地利活用推進課長、
公有地利活用推進課課長補佐、係長、係員1名
- 4 参加者 8名

5 内容

(1) 開会

(2) あいさつ

(3) 調査結果

ア 庁内利活用意向調査の結果について

イ サウンディング型市場調査の結果について

ア、イについて、別紙説明会資料及び調査結果一覧を用いて、説明した。

(4) 質疑・意見交換（●：参加者、○：市）

●土地の年間維持費はどれくらいかかっているのか。

→○土地取得に際してお金を借りており、その利息が年間で約3,300～3,400万円発生している。この利息分も借入している。また、道路に接する部分等、敷地の一部について除草の委託をしており、委託費として年間数十万円の費用がかかっている。

●分割して処分する案の可能性はどれくらいあるのか。

→○サウンディング調査の結果は、買取で最大でも8ha、公共の利用も10haであることから、組み合わせての活用も考えていかなければならない。土地の活用をどのように進めていくのか検討していかなければならず、今年度、そういった調査に着手していければと思う。

→●道路も造らなければならず、そのような費用を見積もったうえで、現段階で価格の提示はできるのか。

→○現段階でそこまでの整理は出来ていない。土地利用方針を検討する中で、どういう事業を採用すると、どのように道路を造らなければならぬか、どのように分割しなければならぬか等のシミュレーションができるので、その中で概算費用は算出できると考えている。

→●土地の使いやすさとインフラ、最小単位での分譲条件を算出して、公募するとどれくらい応募がある可能性があるかを考慮して処分する必要がある。

(5) 閉会